

平成30年度 田中昭二賞（物理工学優秀修士論文賞）受賞者

下記の7名に決定しました。

記

受賞者氏名	指導教員	論文題目
荻野 槇子	高橋准教授	電気磁気結合のおりなす光学現象の開拓
高瀬 寛	古澤教授	時間領域多重量子計算のための非ガウス型状態の時間モード解析とプログラマブルな量子エンタングルド状態の生成
長谷川 顕登	千葉准教授	界面酸化層の挿入による強磁性金属/重金属接合膜におけるスピン軌道トルクの増大
丸橋 一輝	川崎教授	高電子移動度 EuTiO_3 薄膜の作製とスピン偏極電子の量子輸送
渡邊 竜太	十倉教授	カルコゲナイド半導体ヘテロ接合による界面量子物性の開拓
海本 祐真	有馬教授 徳永准教授	Towards Magnetically Reversible Zero-bias Photocurrent in Nonpolar Crystals (光電流の磁場による反転—非極性結晶における試み—)
水井 誠	岡本教授 貴田准教授	ポンプ—プローブ反射分光による Ta_2NiSe_5 の光誘起励起子絶縁体相融解の研究